



MONTHLY NEWS

# 京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2016  
12月号  
No. 500

## 茶碗の中の宇宙 ～樂家一子相伝の芸術～

と き / 12月17日(土)～2017年2月12日(日) 9:30AM～5:00PM  
と ころ / 京都国立近代美術館 (祝日以外の月曜と12/28～1/2、1/10休館)  
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

「茶碗の中の宇宙」とは、全ての装飾や美しい形を捨て、手捏ねによる成形でさらに土を削ぎ落としながら造形を完成させていった茶碗を用い、その茶碗によって引き起こされる無限の世界、正しく宇宙のように果てしなく広い有機的空間のことに捉えている。つまり、一服の茶を点てる。相手はその茶を飲み干す。その行為により二人

の関係全てが茶碗の中に巡る。その茶碗の中を見つめながらの人間の思いは、他に想像もできないほどの大きく深い意味を有し、まさに宇宙と呼ぶべき無限の世界が広がるとされる。

16世紀後半、樂家の祖長次郎によって始められ、日本の陶芸の中でも他に類例を見ない独特の美的世界を作り上げてきた樂焼。以来450年間にわたり、常に茶の湯との強い結びつきの中で焼き継がれ、日本陶芸史における重要な役割を果たしてきた。その一子相伝により継承されてきた樂焼の歴代作品に17世紀初頭の芸術家・本阿弥光悦等の作品を含め、樂焼の美的精神世界を通観し、その極めて日本的な深い精神文化を紹介する展観である本展では、現代からの視点で初代長次郎をはじめ歴代の「今～現代」を見ることにより、一子相伝の現代性を考察する。



十五代樂吉左衛門、焼貫黒楽茶碗  
銘「場谷(ようこく)」  
1989(平成元)年



本阿弥光悦、赤楽茶碗  
銘「乙御前」(重文)  
江戸時代(17世紀)

## お蔭さまで通巻500号達成!

京都画廊連合会ニュースは、1975(昭和50)年1月に発足した京都画廊連合会の機関誌として、同年4月に第1号を発刊しました。お蔭さまで、本号(2016=平成28年12月号)で通巻500号を達成することが出来ました。本紙を愛読されている美術愛好家の方々、美術家、美術関連施設の皆様方、および京都府のご協力とご理解によるものと深く感謝し御礼申し上げます。

【関連記事を3頁に掲載しています】

会場	日曜	1木	2金	3土	4日	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18日	19月	20火	21水	22木	23金	24土	25日	26月	27火	28水	29木	30金	31土		
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	メアリー・カサット展	茶碗の中の宇宙 樂家一子相伝の芸術																年末年始休館	→1/2															
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	庭園のみ開館 (月曜休館)	特集陳列 生誕300年 伊藤若冲(～1/15) とりづくし-千支を愛でる-(～1/15) 皇室の御寺(みてら) 泉涌寺(～2/5)																年末年始休館	→1/1															
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	京都府蔵池大雅美術館コレクション「池大雅」 近衛家王朝のみやび 陽明文庫の名宝6										日本の表装(～2/19)										年末年始休館 (～1/3)												
	3F	祇園祭-芦刈山の名宝-(～1/15)																																
	4F	国立カイロ博物館所蔵 黄金のファラオと大ピラミッド展 (月曜休館、月曜が祝日の場合は開館し、翌日休館)																																
	5F	第101回 表展 (表装展覧会)	Illustration OGOB展 京都総合芸術大学 短期大学部 選抜 京都墨影画壇 冬季展 京都大学写真部 OB展					平岡達子展 -母なるガンジス河-					森伸子水彩画展					第25回 帆の会展																
6F	樋口富喜子 きもの コレクション																																	
別館	kikuju exhibition				音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	THE GIFT BOX	音楽 会

会場		日曜	1木	2金	3土	4日	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18日	19月	20火	21水	22木	23金	24土	25日	26月	27火	28水	29木	30金	31土
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	伊藤若冲 生誕300年記念		「瓜生山縦の会」 日本画作品展		京都府私立 中学高等学校 「私学展」		第101回 二科展		第84回 独立展		改組 新 第3回日展 京都展 (～1/15)																年末年始休館	→1/2				
	別館	年末年始休館																												→1/2			
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	日本画グループ ん (日本画)		瑛耀展 (日本画)				国画会京滋奈作家展 (洋画・版画)				筍々会展 (日本画)				年末年始休館				→1/4													
	2F	水月会 書展		アルケ展 (洋画)				国画会京滋奈作家展 (洋画・版画)				畝展 (日本画)				年末年始休館				→1/4													
	3F	第1回京都大学 普通部OB展		年末年始休館																												→1/4	
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	堂本印象生誕125年 「INSHO EXPOSITION ～天才!! 印象ワールド～」 日本画家・堂本印象にこんな世界があったのか!?(月曜休館)																												年末年始休館	→1/4			
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	光の表象・田原桂一光画展 (月曜休館)																																
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	山田伸 日本画展一耀一		日下部美樹史展 (洋画)				干支彫刻展				迎春用床飾りとうつわ展				年末年始休館				→1/2													
	グランド ホール	山村慎哉展		萩焼 新庄貞嗣 作陶展				木具師 橋村萬象展 (茶道具)				表装展2016				年末年始休館				→1/2													
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	第13回絢爛の美 輪島漆芸逸品展		直海かおり日本画展				掛軸紅札市				京の中古道具市				桜井敬史展				→1/10													
	アート サロン	熊本栄司作陶展		渡部香 洋画展				天地彩映 木村圭吾展				アートクリアランス				年末年始休館				→1/10													
	ミュージアム	招き猫の世界は、かくも面白い 「招き猫博覧会」																															
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	石本正 素描展 - 鶏頭・芥子・糸の森 - (月曜休館)																												休館				
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	秋季特別展 煌めきの七宝																												休館	→3/31			
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	ミロコマチコ いきものたちの音がきこえる																												休館				
会場		日曜	1木	2金	3土	4日	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18日	19月	20火	21水	22木	23金	24土	25日	26月	27火	28水	29木	30金	31土
アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	デザインルーム ロコ		田代翔太個展 (ガラス)				ゆら個展 (水彩)				安食洋個展				冬期休館																	
	2F			朱慧・豊原遥菜 日本画二人展				中国の高山植物写真展 森和男																									
アトスペース虹 三条通上都ホテル隣 761-9238	田中美佳展 (平面)		山森菜々恵個展				樋桁千波個展				冬期休館				→1/9																		
アトスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830	平岡潤展		近藤慧子展				長谷川敏嗣 彫刻展				閉廊 感謝セール																						
Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122	日本画八人展						和画展 紙と遊ぶ																										
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	版画展 琳派他		高木唯可 銅版画展 (月曜休廊) - 温かな情景 -				常設 版画展 (月曜休廊)				冬期休廊																						
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	画工 殿村栄一 まあるい心展		阿草・藤原2人展																														
イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	西村圭功個展 (漆器)																																
一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013	閉廊しました。																																
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展 (貸画廊受付中)																																
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																
延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	野上千晶展 -物語を奏でる器 vol.IV-		打田翠展 (陶) (木曜休廊)				休廊																										
御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083	洋画/日本画常設展 (日・祝休廊) 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙邨・熊谷守一 他																												冬期休廊	→1/6			
カギムラ画廊 中京区河原町四條上ル東入 221-2996	常設展																																
画廊おかざき 左京区岡崎神宮道西側 761-0027	現代工芸作家常設展																																

企: 企画および常設を中心に活動する画廊 貸: 貸画廊

# お蔭さまで通巻500号達成！



創刊号表紙  
(1975年4月号)

創刊時の普通会員総数は58でした。そのうち現在も本会で変わらず活動中なのは、御池画廊、ギャラリー16、里見有清堂、ギャラリーマロニエ、画廊大雅堂（現大雅堂）、ギャラリー宮脇、祇園画廊（現何必館）、思文閣（現ぎやらい思文閣）、三条祇園画廊（現ギャラリー三条祇園）、鐵斎堂画廊（現ギャラリー鐵斎堂）、梅軒画廊、星野画廊、マロニエ画廊（現ギャラリーマロニエ）の13軒。

京都画廊連合会ニュースは、1975（昭和50）年1月に発足した京都画廊連合会の機関誌として、同年4月に第1号を発刊しました。それまで四条通麩屋町にあった京都府ギャラリーが発行していた『京都府ギャラリーニュース』を引き継ぐ形で発刊でした。お蔭さまで、本号（2016＝平成28年12月号）で通巻500号を達成することが出来ました。本紙を愛読し画廊街散歩の伴にご利用いただいている美術愛好家の方々、美術家、美術関連施設の皆様方、および京都府のご協力とご理解によるものと深く感謝御礼申し上げます。

創刊号から500号まで実に41年間に亘り、京都美術界の活動状況を毎月克明に記録し続けてきました。私がニュース編集担当になったのが1982年6月号の通巻85号からです。爾来34年間、毎月毎月の京都画廊街の活動記録として着実に正確に記録する地道な作業を続けて参りました。

過去の本紙を紐解けば、その時代、その頃の京都に於ける美術動向のほぼ全てが明らかになります。本ニュースの発行は、歴史の歩みを将来に引き継ぐ大切な歩みであると自覚しております。今後もこの歩みを止めることなく進めることが出来る環境が維持されることを願っています。

編集担当：星野桂三（星野画廊）



通巻第34号表紙  
(1978年1月号)

この号より現在のロゴマークを採用しました。



通巻第100号表紙  
(1983年7月号)



通巻第112号表紙  
(1984年7月号)

この号より表紙のレイアウトが現在号と近くなりました。今夏、京都市美術館で開催されたバルテュス展の紹介が29年前のトップ記事でした。



通巻第200号表紙  
(1991年11月号)

この号より表紙のレイアウトが現在と同じになりました。普通会員76、特別会員10と隆盛を極めるようになりました。



通巻第300号表紙  
(2000年3月号)



通巻第400号表紙  
(2008年8月号)

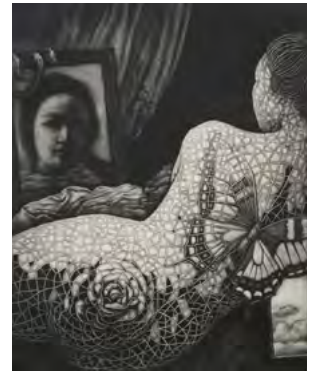


## 坂爪厚生銅版画展 新作発表と秀作選

と き / 12月3日(土)~12月18日(日) 1:00PM~7:00PM  
と ころ / ギャラリー宮脇 (月曜休廊)  
京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

メゾチントによる銅版画で知られる坂爪厚生。独特の深い黒と、黒から白への精緻な階調を生み出すことができるこの技法を、そこに出現するものたちの美しさと驚き、ものの存在の畏れを表現したり、光と闇、現実と虚構、表と裏、表面と内実の距離を測るものとして、長年追究してきた。

「シャツの劇場」と銘打たれた最新シリーズでは、デジタル化された情報の氾濫する時代にあって、人間の本性にあるべき野性が希薄化されていく状況を可視化し、非常にシニカルな視点を携えながら、奇怪かつユーモラスなイメージを展開している。本展ではこの他にも、内実を喪失した仮想のネット世界を表した前シリーズの京都未発表作や、70年代から80年代にかけて制作された「キューピー」シリーズなどの初期代表作も併せ、全三十余点を展覧する。



「ペラスケス画《鏡を見るヴィーナスを見る一異化するデータ1》  
61.5×49.5cm 2014年



「風景'74—我ら兄弟たちⅡ」  
49.5×63.5cm 1974年



「シャツの劇場—隠蔽される野性」  
49.5×66.5cm 2015年

ギャラリー宮脇における四年半ぶりとなる京都での待望の個展。1941年生まれ。日本版画協会理事。京都府在住。

## e・g・g・o 0056 長田絵美展

と き / 12月8日(木)~12月17日(土) 10:00AM~6:00PM  
と ころ / 大雅堂 / 1F展示室 (会期中無休)  
京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

この度、「e・g・g・o 0056 長田絵美展」を開催致します。幼いころより日本舞踊や書道といった日本の伝統文化を学び、そして今日へ紡がれてきた様々な「ご縁」を大事にする長田先生にとって初の個展開催となります。

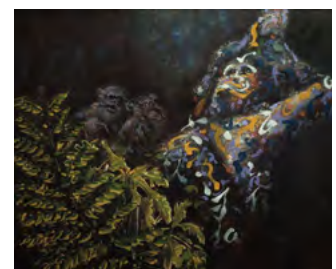
大胆な筆遣いを見せながら、メインモチーフである動物達のしなやかな動きが表現されており、キャンバスに描かれた動物達の多くは、彼女が筆を持った際の感情が投影されています。感受性豊かな彼女が持つ鮮やかな世界観をこの機会にぜひご高覧を下さいませ。

### 〈展覧会に向けてのコメント〉

私自身は生まれ育ち共に東京ですが、曾祖父母が山科出身ということも関係してか、京都を訪れる度に、言葉で表現できないような不思議な感覚、強い郷愁のようなものを感じます。そのような特別な場所で、初の個展の機会を頂きましたことに大きな喜びと、ご縁を感じています。制作する上でのインスピレーションも、生きものや場所、物、音、香りとの出会い、すべて「ご縁」の中にあると思っています。この展覧会では、そういったご縁の数々への感謝の気持ちを込めて、より多くの方に作品を楽しんでいただければ幸いです。

### 〈日頃の制作のモチーフやコンセプト〉

今まで日本舞踊や書道といった日本の伝統的な表現を通して、感情の種類の豊かさと美しさを感じてきました。人やもの、場所、すべてのものとの出会いやかかわり合いの中で生まれた感情を時に客観的な視点から、動物に投影して表現しています。擬人化することによって、人間が普段理性によってつい隠したり繕ってしまうより感情を、より純粹に描き出したいと思っています。



「Hazy moon in a spring night」 20F

### 【長田絵美 略歴】

- 1988年 東京都生まれ
- 2010年 ロンドン大学セントラルセントマーチンズ アート&デザインコース (イギリス・ロンドン)
- 2011年 慶応義塾大学 美学美術史専攻卒業
- 2014年 Academy of Art University ファインアーツ・油画専攻卒業 (アメリカ・サンフランシスコ)
- 2014年 Tapir Editions Artist Studio (米国・ニューヨーク)にてアーティストアシスタント
- 現在東京都在住
- 2011年 第11回三菱商事アート・ゲート・プログラム 入賞
- 2011年 IMPOSSIBLE PROJECT GALLERY SPACE 東京・中目黒
- 2011年 第13回三菱商事アート・ゲート・プログラム 入賞
- 2012年 第17回三菱商事アート・ゲート・プログラム 入賞
- 2012年 Bluxome gallery グループ展 サンフランシスコ
- 2013年 銀座 ギャラリーQ グループ展「Various Values」
- 2016年 銀座 ギャラリーQ グループ展「Creative Juice Part II」



「Objective」 6F

## —公園逍遥— 大竹茂夫展

と き／12月10日(土)～12月22日(木) 10:30AM～6:30PM  
と ころ／蔵丘洞画廊(会期中無休)  
京都市中京区御池通寺町東入ル ☎075-255-2232

その独特な作風で、「シーラという子」などトリイ・ヘイデン著作作品をはじめ、天沼春樹「アリストビヤ」、森博嗣「工学部・水柿助教授の日常」など多くの出版物の表紙絵も手掛ける。

当画廊では過去に「誕生石の秘密」「スイーツ」などテーマをしぼり、氏の想像力の振幅を楽しませていただいた。今展では「仮想公園」をテーマに展開してくれます。(蔵丘洞主人敬白)

### 〈作家の言葉〉

子供の頃から昆虫や小さな生き物が好きだったが、ここ20年ほどは興味の中心がキノコに移っている。最近では特に虫から生えるキノコ、いわゆる冬虫夏草に夢中になっている。京都市内の公園や近くの山を巡っては採集や観察を続けているが、知れば知る程わからないことが増えてくる気がする。

彼等の形態の美しさやおもしろさ、生態の不思議さなどから作品の発想を得ることも多い。

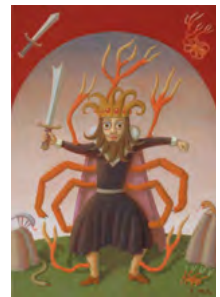
今回の個展では、府立植物園に材を取った仮想の公園を散策するうちに会える様々なものを描いた作品が中心になる。



「隠れん坊」 6F



「多数決」 6P



「剣の王」 SM

(作品はすべてパネルにテンペラ、油彩の混合技法)

## INSHO EXPOSITION

日本画家・堂本印象にこんな世界があったのか!?

と き／10月6日(木)～12月25日(日) 9:30AM～5:00PM  
と ころ／京都府立堂本印象美術館(月曜休館)  
京都市北区平野上柳町26-3 ☎075-463-0007

堂本印象は、1891年(明治24)京都に生まれました。1910年(明治43)に京都市立美術工芸学校を卒業すると龍村平蔵の工房で図案制作にたずさわりましたが、日本画家になることを目指し、1918年(大正7)に改めて京都市立絵画専門学校(現・京都市立芸術大学)に入学しました。そして、翌年には早くも第1回帝展に初入選し画壇に登場します。その後も西山翠嶂に師事し、次々と話題作を発表して画壇に確固たる地位を築きました。また、画塾東丘社を主宰、母校の京都市立絵画専門学校で教鞭を執り後進の指導にも尽力しました。1961年(昭和36)には文化勲章を受章し、1975年(昭和50)に没するまで近代日本画の発展の一翼を担いました。

一方で、印象は日本画だけでなく、油彩による家族の肖像画シリーズ、旅先の風景を瀟洒にとらえたペン画なども描いたことに加え、茶道具類の絵付けから豪華婚礼衣装の下絵までジャンルを超えた様々な作品を手がけました。1966年(昭和41)に開館した当館も印象自身によるデザインです。

本展では、印象の知られざる工芸品や商品デザインなど様々な作品を入り混ぜ、その多彩で華やかな活動の軌跡を紹介します。

(来年1月より、リニューアル工事のため休館いたします。オープンは2018年春の予定です。)



「松桐鳳凰文様振袖」  
大正時代(北村美術館蔵)



「故父」 1924年



## 山内 駿 陶展 —銀刻—

と き／12月9日(金)～12月21日(水) 10:00AM～6:00PM  
と ころ／京都陶磁器会館 (木曜休館)  
京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

「銀刻彩」とは、山内駿氏が編み出した技法で、黒い陶器の上に銀を焼き付けた後、機械で銀を削り装飾するというものです。美術館に展示されていた金属器の、年月を経て風化した表面の雰囲気心動かされ、陶器でもこんな表現が出来ないかと模索した結果、辿り着いた技法がこれでした。

「機械を使い装飾する事は今の時代にしか出来ない表現であり、銀を削り陶の表面を出し陶器と金属を融合させる事は、陶器だからこそ出せる金属の新たな表情」と言う、山内氏。本来なら何百年も時が経ち風化していく表面を、機械の削りにより風化を刻んでいく、時を刻むようなイメージで作品の表面を削っているそうです。

スタイリッシュでシャープな作品ですが、その中に込められた優しさが、見る人の心をひきつけます。銀の冷たさの中に宿る手技の温もりや山内氏独特のユニークな形…これからは楽しみな若手作家です。是非、ご高覧ください。

### 〈山内駿陶歴〉

1984年 京都で生まれ、宮城で育つ  
2006年 京都伝統工芸専門学校 専攻科 卒業  
猪飼祐一氏に師事  
2009年 京都・東山にて独立

### 〈展覧会〉

2010年 ARTZONE (京都)  
2011/13/15年 藤崎 (仙台)  
2013/16年 米子高島屋 (鳥取)  
2015年 アートサロンくら (京都)  
2016年 晩翠画廊 (仙台) ICFE出展 (ニューヨーク) ギャラリーみちかけ (京都)

### 〈公募展〉

2008年 日本伝統工芸近畿展 入選09～12、14～16年  
2012年 京都府美術工芸新鋭展-2012  
京都美術・工芸ビエンナーレ 招待出品  
河北工芸展 秋田県知事賞 受賞  
2014年 河北工芸展 入選  
2016年 日本伝統工芸展 入選



## 光の表象 田原桂一 光画展

と き／11月4日(金)～12月25日(日) 10:00AM～6:00PM  
と ころ／何必館・京都現代美術館 (月曜休館)  
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

このたび「光の表象 田原桂一 光画展」を開催いたします。

田原桂一は京都、修学院に生まれ、1972年、小さな劇団の照明係として渡仏します。公演後もパリに残った田原は、写真家を目指し、わずか5年後の26歳の時、「窓」のシリーズでアルル国際写真フェスティバル大賞を受賞、一躍世界的な脚光を浴びます。

以後、木村伊兵衛賞、ニエプス賞、シュヴァリエ文化功労賞と受賞を重ね、パリ市立写真美術館やポンピドゥセンター、ルーブル美術館など、フランスを中心に、世界各国の美術館で多くの展覧会を開催してきました。

本展では、プラチナプリントという古い手法で焼き付けられた「都市」「窓」「エクラ」「ヌード」「トルソー」の5つのシリーズを中心に、作品約60点を展覧いたします。また、石やガラス、布などに印画された作品も展示いたします。

会期中には作家が来館してサイン会も開催されます。活動の場を日本に移した田原桂一の再スタートとなる本展を、ぜひ御高覧ください。

サイン会 12月3日(土)、12月24日(土)  
記念出版『田原桂一 写真集』 3,800円



〔光石画〕



〔都市〕1973年

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
				木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土			
企	画廊 きよみず	清輝展 (岩田壮平・狩保公介・網谷香 葉子・芝 康弘・並木秀俊)																																			
企	画廊 後素堂	貸画廊受付中																																			
企	画廊 彩雲	展示休廊 (土日祝営業休)																										冬期休廊		→1/8							
企	画廊 たづ	日本画常設展 (日祝休廊)																										冬期休廊 予定									
貸	画廊 ビーナス	三條大橋東一筋目上ル 771-3104																																			
貸	ぎおんギャラリー八坂	墨彩画展 (水墨画・石仏の観音) 黒岩貞隆		完爾タペストリー展 井村勲										冬期休廊																							
貸	ギャラリー M	この一年をふり返る展 (松本祐佳)														クリスマス イラスト展 (松本祐佳)																					
貸	ギャラリー カト	友彩会展		南幸子 個展				大谷大学写真部 冬舞展 稲田浩子 詩と書のはあもにい展				林茂 個展				冬期休廊				→1/9																	
企	ギャラリー かもがわ	古稀からの出発展 白井豊子・柴田加壽代他		神門やす子 墨と遊ぶⅪ														→1/15																			
貸	ギャラリー 祇園小舎	風と森の風景 展		石田とおる 油絵展				京都紅龍社 水墨画展																													
貸	ギャラリー 吉象堂	第33回 銅版画グループ遊展														「水端の雅」画綴師 樋田享子個展																					
貸	ギャラリー Create 洛	常設展 (洋画)		光田千代展 (洋画)				松田真理子展 (洋画)				冬期休廊														→1/8											
企	Gallery G-77	flash drawing 光とドロインダ (インスタレーション・山元ゆり子個展)																																			
貸	ギャラリー K	休廊																																			
貸	ギャラリー 恵風	中島慎一展 (平面)		開 由利展 (平面)				クリスマスセレクション展 (平面) 岸田尚子・福元章子・吉岡佐知 (月曜休廊)				冬期休廊														→1/16											
		奥田博士展 (陶芸)		小西 照展 (平面)				松田敏男展 (平面)				若林静香展 (平面)																									
貸	ギャラリー 佐野	第5回日本画院 近畿支部展		tohten2016 -日本画グループ展-				紙の昆虫展 -斎藤卓治・斎藤健輔-				冬期休廊														→1/8											
企	ギャラリー 三條祇園	石崎誠和展〜重なりの気色 12:00-18:00 (月・火休み) 作家在廊 (7・16・17・18)																																			
企	ギャラリー 白川	「2016年この1点」(月曜休) 舟越 桂、松谷武判、山本桂右、高安 醇 ほか														冬期休廊																					
貸	ギャラリー 翔	もうすぐお正月展 (月曜休廊) (絵画・木工・染色・工芸盆栽他)				クリスマス小品展 (月曜休廊) (絵画・彫刻他)																															
貸	ギャラリー 16	鷹本朗展 -路上の影- (平面)		齋藤有希子展 (平面) 新野耕司展 -刻- (版画)				谷原菜摘子展 (月曜休廊) 「私は暗黒を抱いている」(平面)				冬期休廊														→1/13											
企	ギャラリー 創	常設展 鴨居玲・熊谷守一・伊藤若冲・白隠 他																																			
貸	ギャラリー 象鯨	常設展 (貸ギャラリー受付中)																																			
貸	ギャラリー 高倉通	貸画廊予約受付中																																			
貸	ギャラリー Little House	嵯峨根辰夫展		阿部元子展				ルーのクリスマス・ dog fashion Feliz Gate				華輝展 (はなやぎ)																									
企	ギャラリー 鉄齋堂	常設展 (6・9・18・19日休廊)																										冬期休廊		→1/4							
企	ギャラリー 知 (とも)	MULTI		鳥彦個展 “CAVE PARTY”				藤田海周 二人展 近藤大祐 connect																													
企	ギャラリー なかむら	竹内三雄展 (彫刻) (月曜休廊)																																			
貸	ギャラリー 中井	高崎洋祐展 (月曜休廊)								五道楽 a 展 黒田峰月・小根田曉暉				休廊												→1/23											
企	ギャラリー 白梅園	常設展																																			
貸	ギャラリー ヒルゲート	1F 廣田政生展		鶴身幸男油絵展				-世代をつなぐ- 京都の女性彫刻家たち 展				クリスマスプレゼント 展 (平面・立体小品)				年末年始休廊														→1/							
		2F 七人力 グループ展		長村恵美子展																																	

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事で掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		曜		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	常設展示 (月曜休廊)																								冬期休廊			→1/6					
貸	GALLERY FUKUMI SHIMURA 左京区岡崎神宮道西側 746-3303	改装のため休廊																																
貸	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	山田久二夫 (水彩画)	竹田雅弘 (写真) (月曜休廊)										京都写真展										冬期休廊		→1/23								
貸	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997	4F		精華大学テキスタイルコース					How are you Photography?																									
貸	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	5F	池田晶一 (陶)																															
企	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997	林昌代 個展		村西昌三 個展 (書画)					佛教学写真研究会																									
貸	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	陣七海 帯地バッグ展		休廊		山麓アトリエ (鐵の花、小鍋など) / 野村俊彰 (漆の器) / 上月ひとみ (テンペラ画)							休廊																					
企	ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450	陶芸作品常設展示															酒器百撰						→1/4											
貸	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	龍馬と酢屋 常設展示 (水曜休廊)																																
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	常設展			林屋拓翁展 (水曜休廊)															常設展			年末年始休廊		→1/11									
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	坂爪厚生銅版画展 - 新作発表と秀作選 (月曜休廊)																																
貸	ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	絵画・工芸・西洋美術 ガレ・ドーム・マイセン在庫処分市 (5・12・19日休廊)																								冬期休廊								
貸	ギャラリーヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	暮らしのクラフト ゆずりは										京都産業大学写真部3回生展																					
貸	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	2F	京都産業大学写真部新人展					京都産業大学写真部2回生展					楽しい散歩写真展																					
貸	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	1F	ヨーロッパアンチエイジング展					スタンドグラス 聖母クラブ作品展					立命館大学写真部 冬季展					奥谷 澄展 (日本画)																
貸	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	2F	デンマーク 刺しゅう展					～水彩画で切り取った風景～																										
企	京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 334-2204	京都市立芸術大学 第27回留学生展 (月曜休廊)										休館					カワイ・オカムラ 「ムード・ホール」 (~1/22) (26日休廊)					休館		→1/4										
会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		曜		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000	「肉とヴェール」清田泰寛・神馬啓佑 二人展																																
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	むかしむかしあるところに - 教材としての昔話 - (水曜休廊)																																
貸	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	紅村展～伝統と次代への挑戦					山内駿 陶展 - 銀刻 -					山内駿 陶展 - 銀刻 -					休館																
貸	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	2F	守崎正洋陶展					京陶人形「幸せを呼ぶ形」(木曜休廊)																										
貸	COHJU contemporary art 中京区丸太町寺町西 256-4707	1F	常設展 (予定)																															
貸	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	2F	マカダム雪子展 自画像という名の自画像					奥野亮平個展 ビットインダウン					あべ弘士 絵本原画展					河野文睿 水墨画展					休廊		→1/中旬									
貸	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																																
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	大竹茂夫展 (会期中無休)										常設展 (日祝休廊)					冬期休廊						→1/5											
企	大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388	常設展 (日祝休廊) (コンセプトアールリズムアート)					e・g・g・o 0056 長田絵美展 (会期中無休)					常設展 (日祝休廊) (コンセプトアールリズムアート)					冬期休廊						→1/9											
企	梅軒画廊 中京区烏丸四條上ル 221-3510	日本画・洋画 常設展 (日祝休廊)																																
貸	ポルタギャラリー華 下京区京都駅前地下街 365-7533	徳重くるみ ステンドグラス展					国際交流選抜 ポルタギャラリー華展										中井美樹アクリル画展					久保義裕 絹絵の世界展						→1/8						
企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	母子像名作選、少女		休廊		明治・大正・昭和名作発掘品展 (日・月休廊)										年末年始休廊						→1/6												
企	松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626	新古書画常設展示 (16日休廊)																								休廊			→1/5					
企	村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	常設展 (火祝休廊)																																
貸	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341	「Anne Marie の世界」墨絵																																

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)  
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。  
<http://www.kyoto-art.net/>